

四郷っ子

【生活リズムとしての家庭学習】

「早寝、早起き、朝ご飯」という言葉を学校では頻繁に使っています。学校生活を充実させるために、一日の生活リズムをつくる上でとても重要だからです。朝1限目から大きなあくびをしたり、眠い眼をこすっていたりしては、授業に集中できません。学力向上を目指すには、規則正しい生活が必要になります。全国学力学習状況調査では、朝ご飯を食べた児童とそうでない児童との結果に相関関係があることが分かっています。

そこで、家庭学習を一日の生活リズムに位置づけるためには、「習慣化する」ことが必要だと思います。習慣化する上で注意が必要なことは、強制による習慣化は子どもの自律の妨げになるので、厳しく叱咤し習慣化させていくことは、長続きしないと考えます。自分で納得していない学習は、その結果を他人に責任転嫁しがちだからです。そこで、習慣化への道筋は、あくまでも「自己決定・自己責任の原則」を徹底することではないかと思えます。学習時間・場所を自分で決めて自分で遂行させることが大切だと考えます。

たとえば、テレビの視聴やゲームに夢中になってしまって学習ができなかったとき、次の時にはどうすればよいのか自分で考えさせ決めさせるとよいと思います。改善策をすぐに提示したり強制したりするのではなく、あくまでも考えさせ、それを自分自身で実行するのを見守ることが大切だと考えます。自分で決めた時間に学習せず、宿題が不十分のままになった場合でも、手伝ってはいけません。その結果、学校で先生に叱られたり、居残り学習をしたりなど不利益をこうむるのは自分であることを学ばせることです。習慣化へのプロセスでは、「プチ失敗」はたくさん必要です。試行錯誤は、成功へ続く道ととらえていただければと考えます。

【家庭訪問よろしくお願ひします】

5月の連休明けから家庭訪問が始まります。担任と保護者の方と顔合わせをして、信頼関係を築く第一歩となります。お子さんの家庭での生活の様子や友人関係、学習の様子など学校教育活動の参考となる情報を教えていただければと思っています。学校へのご意見・ご要望等ありましたら、担任に伝えてください。具体的な日程については、4月24日（水）に各学級担任が配布します。

7日（火）	西日野	10日（金）	八王子
8日（水）	西日野	13日（月）	東日野
9日（木）	室山	14日（火）	東日野

裏面に続きます

【1年生を迎える会】

12日（金）3限目、体育館で1年生を迎える会をしました。入学して5日目、早く小学校に慣れてもらう目的で児童会が開催しました。1年生は6年生と手をつないで入場し、隣同士でジャンケンして楽しんでいました。内容として、ジャンケン大会で、赤白帽子で「勝ち」「あいこと負け」の意思表示をしました。ステージ上で看板に描いたグー・チョキ・パーのパネルを挙げた児童会役員とジャンケンして勝った人だけが次のジャンケンに臨めるという形のジャンケンでした。最後は10人ほどが残り、ステージ上で拍手をもらいました。ジャンケン大会で6年生が1年生を教えたり話しかけたりして、ほほえましい光景を見ました。1年生が早く学校生活に慣れて、元気よくいきいきと過ごしてほしいと思います。



【1年生の集団下校】



入学して2週目に入りました。しばらくの間、各町・方向別に教師が引率して集団下校を行っています。最初は、並ぶのに時間がかかっていた1年生ですが、並ぶ場所、帰る友だちが分かるようになり、定刻近くに学校を出発できるようになってきました。24日（水）の遠足の翌日から、教師の引率なしで下校することになります。また、27日は授業参観とPTA総会で、保護者と通学路安全確認登校をしていただく予定になっています。今までの下校の成果を続けて実践してほしいと思います。保護者、見守りボランティアの方、当番の方、これからの下校時の見守り、よろしくお願いします。

【全国学力・学習状況調査】

平成25年度の学力調査が、24日（水）6年生対象に行われます。今年は、国語・算数の2教科で全国すべての学校で行われます。義務教育9年間のうち、小学校6年生と中学校3年生を対象に学力調査を行い、全国的なレベルの中で学力がどれだけついているか、どの分野や単元が「強み」なのか「弱み」なのか、学力向上を目指してどのような方法や体制を組んで、授業の改善をしていかなければならないのか集計や分析を通して明らかにしていくことが大きな目的です。結果は、1学期の終わりごろにお渡しできると思います。この学力学習調査結果は、「あゆみ」の成績とは関係ありません。この調査とともに、学校生活と家庭生活等のアンケートによる質問紙法を行います興味・関心事、生活リズム、友だち関係等多岐にわたったアンケートです。この結果も参考にさせていただきたいと思います。